



# 食生活改善で快適に

1. 手近にある食品や冷凍食品を利用して栄養豊かな食事をしましょう

2. 食事調査で栄養のバランスがとれているかどうかを調べましょう

3. 食品公害の心配のない自家生産物を有効に利用し、加工は共同で手間をはぶきましょう

4. 必要な野菜はほざかい期のない計画栽培で家庭菜園を上手に利用しましょう

5. 健康診断を年1回受けて病気の早期発見と予防につとめましょう

家族の健康増進

っと焼き、八分通り火  
 が通つたら、ねぎを加  
 え、砂糖みりん、しょ  
 う油で甘辛く味をつけ  
 る。  
 レバーの臭みを消すに  
 は  
 うすい塩水につけて  
 血抜きをする。  
 ヒタヒタの牛乳につ  
 ける。  
 生姜じょう油、にん  
 にくじょう油などにつ  
 ける。  
 大豊生活改良普及員

## て、まつく松く。

る。

※レバーの臭みを消すに

かいたちになるし減少した。このため、町では、教育の施設の近代化を図り、へき地教育の実を挙げるために、立川地区学校施設再整備計画を樹立、これに基づき、昭和四十六年度にお

設置、昭和四十七年四月一日、立川中学校の大杉中学校への実質統合を行なう一方、老朽のため改築の要望久しかった立川小学校を新築し、本年四月一日に尾ヶ内分校を本校に統合、閉校

三十八年の歴史をとじる

三十八年の長い間にわたって厳肅盛大な閉校式を行ないました。

この分校は昭和十年一月当時刈谷にあった立川小学校の成川移転政策と同時に仁尾ヶ内に設置したものの、

仁尾ヶ内分校がその姿を消すことになり、去る三月二十四日、閑者多数が集ま

刻な過疎現象によって児童

経済成長に伴う急激で深



電話の新しい料金システム、広域時分制<sup>(1)</sup>が七月十一日から嶺北杉の地域でも実施されています。

広域時分制は、生活圈、経済圏の拡大、情報化社会の進展に即応して、電々公社が現行の市内通話区域をグループ<sup>(2)</sup>(単位料金区域)単位に広げ、最低料金(七円)で通話できる範囲を大幅に拡大する一方、通話はすべて通話時間と距離に依じた料金にしようというものです。

例えば、大豊町の場合には、本山町、土佐町、大川村を合わせた四町村で嶺北杉グループを形成。今までの市内通話と八十秒七円だった本山、田井へのダイヤル通話はすべて三分ごとに七円となります。

また、いままで六十秒ごとに七円だった高知、土佐山田方面へのダイヤル通話は八十秒ごとに七円と安くなります。

一方、公衆電話も広域時分制実施と同時に現在の三分で切れる方式をやめ、三分ごとに十円を入れて継続円。

(1) 嶺北杉局加入者相互間の通話三分までごとに七円(従来は市内通話で一回ごとに七円であった)

(2) 加入電話からのダイヤル通話

嶺北杉グループ内への通話

分制は新しい時代の要請に答える料金制度です。

電話をかけるときは前もって要件をきまておいて手きょうよく話し、かかってきた電話も、相手の立場を考えてテキパキと話をすずめることが大切です。

(2) 嶺北杉局から田井、本  
山、東豊永、大久保、太  
川、地蔵寺各局の加入者  
への通話  
三分までごとに七円  
(従来は華市内通話で  
八〇秒までごとに七円  
であった)

(3) 隣接グループ内への通  
話  
高知、土佐山川、伊予三  
島、阿波池田、新居浜グ  
ループ内各局への通話  
八〇秒までごとに七円  
(旧料金は六〇秒まで  
ごとに七円)

(4) その他の局への通話

新しい通話料

四坂

新屋浜

伊予

2 従来通り  
2 公衆電話からのダイヤル通話

(1) 嶺北杉グループ内への通話  
三分までごとに一〇円

(従来は市内通話三分まで一〇円、準市内通

(2) 話八〇秒まで  
とに一〇円

隣接グループ内への通話

話八〇秒まで  
とに一〇円  
(旧料金は六〇秒まで  
とに一〇円)

The map shows the Tama River (多摩川) flowing from the top left towards the bottom right. To the north of the river are locations like 西条 (Saijō), 加茂 (Kamo), 別子 (Betsuko), 大保木 (Ōhikemiki), 富郷 (Tomikō), and 長沢 (Nagasaki). To the south of the river are 上八川 (Uyagawa), 勝賀瀬 (Katsugase), 大川 (Ōkawa), 田井 (Iwai), 地藏寺 (Jizōji), and 鏡 (Kagami). A shaded area covers the region around 大川, 田井, and 地藏寺, indicating the area where the 80-second standard applies.

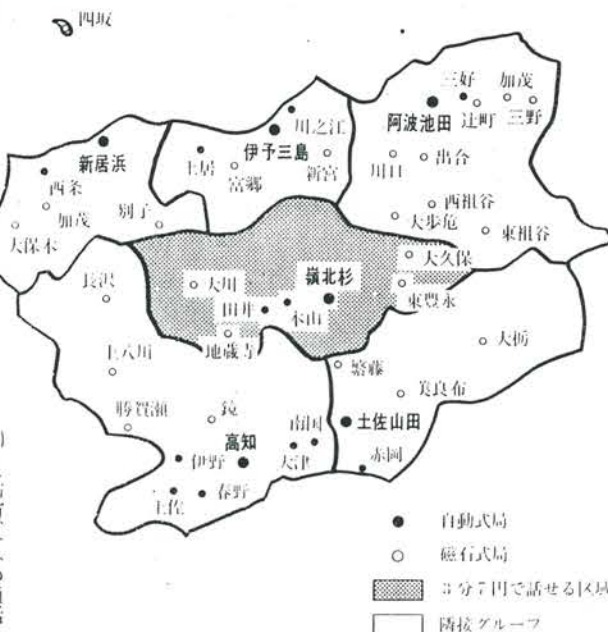
(3) 上記以外への通話  
従来通り

●青電話からは、一〇〇番通話の取扱いをいたしません。

お問合せは杉局  
(〇八八七七)  
二一〇〇〇番へ



### 新しい通話料金制度の区域図



マニラ～香港～沖縄  
研修を終えて帰る  
郷土の青年たち

第三回高知県青年の船は七月十八日大勢の見送人にてにぎわう香崎港をあとに、マニラ、香港、神輿等に立寄り二週間にわたる研修を終えて無事帰国しました。大豊町からは成績優秀な若者達が八名も選ばれて参加。青少年センターで事前研修をすませたこれら若者達は、大いに見聞を広めてこようと、旗を揮やかせて「日本丸」に乗船、貴重な

納税は確実に  
八月は県民税、町民税の  
納入月です。町民のみな  
さん納入をお忘れないう  
う、次の期日までに納め  
ましょう。

八月三十一日  
(税務係)

き、これらの手続きに必要な用紙を用意してあります。また、道路パトロールカーも、動く窓口として利用していただくことが出来ます。

建設省土佐国道工事事務局「高知第二国道維持出張所」は高知市江陽町二番一号

(電話高知 (0888) 829161)です。

体験の中から外から見た祖  
国日本の「よき」とそのお  
かれています立場を認識して  
三十一日無事帰ってきまし  
た。

近々、その報告も行なわ  
れるであろうが、充実した  
新しい感覚で健全な青少年  
の育成活動に活躍されるで  
あることが大きく期待さ  
れます。

尚、乗船者は次の通り。

北村繁幸（永瀬）堤博喜  
（東寺内）前田尊博（柚  
木）土村美香子（下桃原）  
高倉繁夫（大砂子）北濱  
博章（天久保）稲田潔  
（大正下）今井安夫（東

ないよう、ご協力をお願い  
します。国道沿線の皆さん  
で、次のようなことで道路  
についてのご相談がありま  
したら左記の出張所が取扱  
いの窓口です。

一、国道の法面を埋立てて  
宅地への出入口とするとき  
（道路法第24条）

二、店舗の看板等を道路敷  
地に、やむをえず突き出し  
てつくりたいとき（道路法  
第23条）定められた基準に  
より占用許可が受けられる  
場合もあります。

三、道路の附属物をこわし  
たとき（道路法第22条）交

## 道路を守る月間

選ばれた青年の船団員（前列向って  
右から）高倉、前田、北村、今井（後列  
右から）北窪、上村、稲田、堤の各団員

建設省土佐国道工事々務所

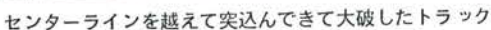
八月に「一道路を守る月間」で全国的にいろいろの行事がくりひろげられます。

道路は一般国道、県道、市町村道に分けられています。このうち県道及び市町村道はそれぞれ県及び市町村が管理することになっています。



橋詰延壽

九十翁の話 一



七月六日(金)午後三時  
五分頃、豊永小学校児童十

で名もいわずに立去って、以後このようになつた。

清とも虎治ともいう。のちに富永有隣が東京に居る時

(2)

遺言  
書  
作成に三方法

家庭裁判所で必ず検認を

れています。  
しかし、遺言者が法律の知識にうといなどのために、内容があいまいだったり、法律上許されないことが書かれていたりすることが多く、これが原因で、遺言者の死後に遺言に書かれたことが多く、遺言に書かれないこと  
ますので、遺言の内容を完全に秘密にすることができなかつたり、公証人に証書

重 七年(度) 事業の  
反省と四十八年度計画並びに役員の改選を行ないました。

重点目標として  
①組織及び団活動の充実  
強化 ②リーダーの育成

(栗寺内) 副町長前川喜一  
(榎本) 同土村美香子  
(榎原) 事務局長兼会計森  
広文(宮原) 書記河野大  
(東寺内) 体育部長北村  
幸(永沼) 林部部長比叡  
保子(大砂子) 監事近藤  
(川井) 部築修一郎(大  
保) 北濱博章(同)

土讃線など夢にもない時代  
兼訳にも参らず如何歟

連合青年団の總會

…団長に小林康夫君

大豊 ③地域社会への奉仕。  
町連合 ふるさと運動の推進。  
青年団 などにおける。特にこれらの中では、世  
では、会の育成や青年議会、婦  
四月八 会その他の社教団体との交  
日、豊 換研修などが注目され  
永公民 役員改選の結果、選  
館で総 れた新役員は次の通り。  
会を開 団長小林康夫、会内三区  
き、昭 副団長兼青年学級長吳博  
和四十 副副長兼青年学級長吳博  
七年度 (東寺内) 副副長前田尊  
事業の (楠木) 同上村美香子  
設計画並 桃原 事務局長許森  
びないまし 広文(岩原)書記河野大  
活動の充実 (東寺内) 体育部長北村  
の育成 幸(永沼) 材研部長北村  
保子(大砂子) 監事近藤  
(川井) 都築修一郎(大  
保北澤博章(同)

粟生の方に向いて泣く。草山へ草刈りに行く。草山のおねから粟生が見える。も

しゅう渡して、そのお籠に  
乗った。  
焼げざった書いたもの  
露と消えて以来、土佐への  
政府の圧力は次第にのびて  
来た。幡多の同志も煙硝倉  
がみつづけて捕縛せられ

有隣がお世話になった豊永利男氏宅（屋号タケノウチ）

八十年前に火事にあったのでおしいことをした。私は子供の時、カチャの槍を見せてもうった。うんゝ焼ける前よ。五木か六木はど出して見せてくれた。ガンギ（右段）に現在もあり下方の（道へ連絡）に家門があった。両開きの門戸があった。その間の両方に部屋があった。富永有隣はその右側（東側）の部屋に居った。富永有隣は、西川の岡本には一カ月も居ったし、西峰の番所あとにも居ったし大豊のあちこちに居った。これは後の話チャが、清

た。大石曰はば松山に引かれた。高知市付近はもはや蟻の出る間隙もなくなつた。

重生のつぶせの小松家から親せきの豊永多左衛門を頼って潜入したことはさらに富永有隣を一年有余安全なものにした。

易判斷で危けんを感じるゝと梶ヶ内の岩窟に身を避けた。さらに峠を越して奥大田に入つて桑名正仁の家に潜伏。西川部落では岡本武光郎に保護された。また最後の粟生の小笠原清之進の力チャは、近郷切つての富永であり長大の休軀と俵気

の豪士の波は、この室を

清とも虎治ともいう。のち  
に富永有隣が東京に居る時  
有隣からこの虎治に東京へ  
来いという手紙が来た。し  
かし虎治は「東京はいくほ  
どの力はない」と行って行か  
ざった。」九十翁の話はつ  
きない。

粟生の力チヤ

たいで、でも富永有隣を保護  
した。しかしこの山岡へま  
で捕縛の手は次第に延びて  
来た。富永有隣が豊永に過  
伏している。このことは高  
知市掛川町八幡地の近處  
（重吉寺）所有の手紙の中に  
「重吉主はいまだに確定し  
ていないが」——然るに富永  
は土州に潜伏の嫌疑もこれ  
の裏面にて、小生等もこれ